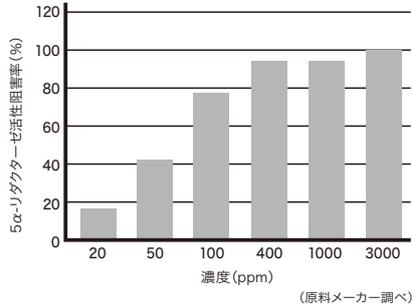


脱毛予防

β -グリチルレチン酸は、DHTの産生を抑制します。ペニバナエキスはTGF- β のはたらきを抑え、緑茶エキスは髪をつくる毛母細胞のアポトーシス（細胞死）を抑制します。

DHTの産生を抑制する β -グリチルレチン酸

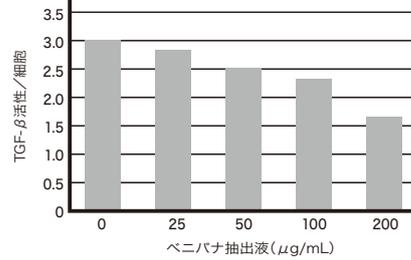
β -グリチルレチン酸は、テストステロンがDHTに変換されるのを抑えることにより、脱毛を抑制します。



阻害力がアップ!

ペニバナエキスが脱毛因子の合成を抑える

TGF- β は毛母細胞の活動を抑制する因子として知られ、その作用が高まると髪は成長期から退行期に移行することがわかっています。ペニバナエキスは、TGF- β の合成を抑制して成長期を長く維持します。



脱毛因子TGF- β の合成を抑制!

J Cell Biochem(2008) 104, 908-919より改変

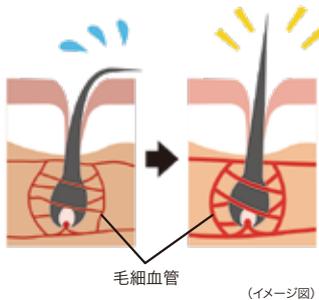
発毛促進

ピワ葉エキスはFGF-7の遺伝子のはたらきを上昇させて、豆乳醗酵液はIGF-1の遺伝子のはたらきを上昇させます。ガゴメコンプエキスはHGFの遺伝子のはたらきを上げ、DHCが独自に開発したアクティブDNAリキッド-DはVEGFの遺伝子のはたらきを上げます。

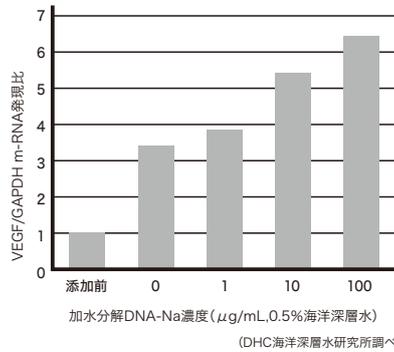
DHC独自開発成分アクティブDNAリキッド-Dが毛細血管を元気にして髪の成長を促進!

VEGFは毛包周囲の毛細血管網の発達を促し、毛母細胞へ栄養を供給するはたらきがあります。伊豆赤沢海洋深層水と加水分解DNA-Naは、それぞれVEGFの遺伝子のはたらきを高める効果を有しており、DHC海洋深層水研究所はこの2つの成分を組み合わせることによって、VEGFの遺伝子のはたらきを飛躍的に高めることを発見しました。

アクティブDNAリキッド-Dが毛母細胞をとり巻く毛細血管にはたらきかけ、栄養を供給することで髪の形成や成長を促します!



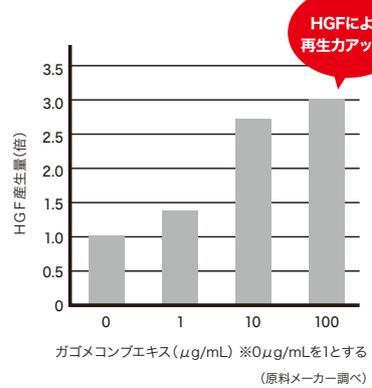
DNA-Na/海洋深層水によるVEGF発現の増加



VEGF遺伝子発現上昇!

ガゴメコンプエキスが組織の再生をサポート

HGFには細胞増殖促進、細胞運動促進、抗アポトーシス（細胞死抑制）、形態形成、血管新生など組織や臓器の再生と保護といった育毛に不可欠で多彩な作用があります。ガゴメコンプエキスは、HGFの産生を促進するはたらきがあります。



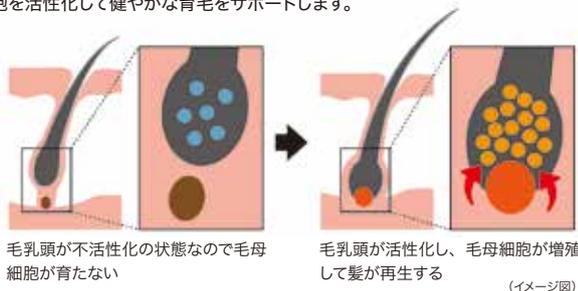
HGFにより再生力アップ!

頭皮環境

ニンジンエキスは、毛母細胞へ発毛シグナルを送る毛乳頭細胞を活性化させるはたらきがあります。また育毛促進には頭皮の環境も重要なので、フケの抑制効果を発揮するEPC（ビタミンCとビタミンEのリン酸エステル化合物）も配合しました。

ニンジンエキスが毛乳頭細胞を活性化

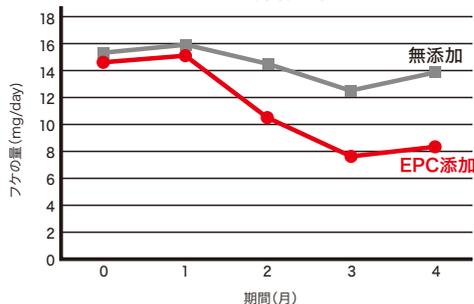
髪は毛母細胞が増殖することで伸びます。体の老化にともない、毛母細胞の増殖力は低下しがちです。ニンジンエキスは血行を促進するとともに、毛乳頭細胞を活性化して健やかな育毛をサポートします。



フケを抑えるEPC

フケ（頭皮の屑）は毛根を痛め、脱毛の原因になるのはもちろんのこと、細菌が繁殖して炎症が発生します。フケが毛穴を塞ぐ（角栓）と、ヘアサイクルにも異常をきたすことがあります。

フケ抑制効果



J Soc Cosmet Chem Jpn (1993) 27(3), 394-408 より改変 (原料メーカー調べ)